

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	高齢化が進み、外出の支援が難しくなって来ていると思われる。今後も一人ひとりの意向を大切しながら外出の機会を継続していける支援に期待したい。	歩行の問題、嚥下の問題、精神的な問題があり、特に全員参加してもらいたい外出が難しくなっている。個々の希望を取り入れて個別に外出できるように支援していきたい。	ペースト食の方や、車椅子に30分以上座ってられない方、また立ち上がりや歩き回ってじっとしてられない方が多くなり、全員での行動が困難なので、利用者との会話の中から個々の希望を聞き取れるように努めます。	12ヶ月
2	4	毎回議題を工夫しながら、年6回の開催に取り組んでいる。ホームの活動を理解していただく良い機会でもあるので、引き続き年6回の開催を期待したい	オープンして3年がたち、初年度は6回の運営推進会議を行うことができなかった。その後、2年は年6回の開催を行うことができ達成感を得ている。今後も年6回の開催を行っていきたい。	年6回の会議を4月、6月、8月、10月、12月、2月と、偶数月に開催する予定で、ホームの報告や取組をお知らせするとともに、楽しく学んでいただいたり、利用者として過ごして頂けるように計画していきます。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月